



高鷲小学校 学校だより

2021年1月号

夢に向かい 共に創る子

すすんで学習
思いやりの行動

あいさつ・言葉づかい

支え合う命

校長 野々田光則

1月14日、国の「緊急事態措置を実施すべき地域」に岐阜県が指定されました。それに伴い文部科学省の「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準もレベル2からレベル3に上がり、教科（特に音楽や体育）によっては、その活動を停止したり制限したりしなければならなくなりました。

感染が広がっているという不安や恐れは、身を守るためには必要な感情ですが、私たちの「気づく力」「聴く力」「自分を支える力」を弱めます。しかし、学校では、子ども一人一人に係や委員などの役割があり、その役割を通して、「気づくこと」「聴くこと」「支え合うこと」を高めていける環境があります。3月のように「緊急事態宣言」により「臨時休校」となっていたら、この力を高めることは難しく、毎日、子どもが学校にきてくれることが、本当にありがたく、素晴らしいことであると感じています。

12月のことになりますが、全校で人権集会（本校では「ひびきあい集会」）を開いて、自分の心の変化を確かめました。友だちとの支え合いから自分の心の成長を見つめ、発表し合いました。後日、4年生から6年生合同で「命はどうして大切なの？ 大切な命、どう生きる？」をテーマに、5年生担任の安田教諭が自分の出産経験をもとにして、お腹の中にいる赤ちゃんの様子、その時のお母さんの体の様子、また誕生した時やその後の赤ちゃんの様子について授業を行いました。授業を通しての感想の一部を紹介します。

○お母さんが大切に育ててくれたことをあらためて気づいたから、自分の命を大切にしていきたい

い。自分が生きているのは少ない確率で生きているのだから、自分だけではなく、友だちの存在も大切にしていきたい。生きている限られた時間で何をするか考えていきたい。（6年 鈴木 秀悟さん）

○お母さんがこんなに大変な思いをして生んでくれたんだと思いました。赤ちゃんを産む時に、お医さんや看護師さんたち、赤ちゃんを助けてくれる人がいたから無事に生まれてきたんだなと思いました。（5年 西杉山 紗愛さん）

○相手の命も大切にしたいです。わけは、みんなも私と同じで、お母さんや周りの人に協力してもらって生まれた人だからです。これからも自分と相手の命を大切にしたいです。

（4年 下條 絆吏さん）

子どもたちは、今こうして生きていることが当たり前のことではないこと、自分以外の人の命も大切にすることなど、大変な世の中でも、大切なことを考え、一步一步、成長していると思いました。笑顔で、やさしい眼の子どもたち、忘れられない光景でした。



人形の赤ちゃんでお世話の体験

手洗い指導を続けています

各学級で手洗い指導をしています。右は、実際に自分の手の汚れをブラックライトを当てて確かめている様子です。「あれ、もっときれいだと思ったら、予想外に汚い場所があって驚いた。」「見た目と実際とは、こんなに違うんだ。」とていねいな手洗いの大切さを再認識しました。「新しい生活様式」が定着してきている今、学校では登校前の検温・マスク着用・手洗い・手指消毒の徹底を重視しています。



対話的な学び（1年生の算数から）

「はじめに32を30と2に分けます。次に2と6をたすと、8になります。さいごに30と8をたすと、答えは38になります。」32+6の計算の仕方を説明している児童の言葉です。ブロック操作やさくらんぼ図を使ってまず自分で説明します。次にペアの仲間に説明し、最後に全体で確かめます。具体物を使ってお話することの積み重ねが対話的な学びにつながります。上記の説明を、自分自身や仲間と一生けん命話している姿に成長を感じます。



< 2月の行事予定 >

1日 特別6時間日課 プチ分団会 教育相談（児童）	18日 町民図書 高鷲中入学説明会（保護者対象）
2日 委員会 ハロータイム	22日 特別6時間日課
4日 ハロータイム	24日 学校評議員会
8日 特別6時間日課	25日 ハロータイム
9日 要請訪問（4年算数）町民図書 ハロータイム	26日 「6年生ありがとうの会」
10日 高鷲小入学説明会（保護者対象） 家庭学習強週間（～16日） PTA 執行委員会 19:00～	< 3月の主な行事予定 >
15日 特別6時間日課 学校公開日 安全点検日	3日 PTA 実行委員会 19:00～
16日 読み聞かせ ハロータイム 委員会	25日 卒業証書授与式
17日 学級懇談会 15:15～	26日 修了式 離任式

<お知らせ>

県の緊急事態宣言措置により、2月17日に予定していました授業参観は中止とし15日を学校公開日（保護者限定）とします。学級懇談は予定通り17日に行います。